# 届け 世界の果てまでも

令和４年６月１５日　Ｎｏ．１８　文責　校長　飯久保一男

## 父の日に

オヤジといえば“ゲゲゲの鬼太郎”の「目玉おやじ」

「父の日っていつ？」と聞かれて，すぐに答えられる人は多くないのかもしれません。私は，父の日の前には，父の日にちなんだ通信を書くつもりでいるのですが，私自身，父の日がいつなのか自信がないので，インターネットなどで確かめてみることになります。父の日は６月の第３日曜日ですが，私の場合，母の日の１ヶ月後くらいかなという感覚です。実は，この通信も，うっかり父の日のことを忘れていて，別の内容でつくっていました。

父の日について，インターネットでいろいろなことを検索していたところ「お父さんあるあるＴＯＰ１０」が紹介されていました。私にはかなり当てはまってしまい，苦笑いをしました。

１位　いびきがうるさい
２位　くしゃみが大きい
３位　「お母さんを怒らせちゃダメ」と子どもに言う
４位　お母さんにはかなわない
５位　家族から親父ギャグをスルーされる
６位　娘にやたら甘い
７位　手料理がおいしい
８位　寝ていると思い，テレビのチャンネルを変えると「見てた」と言う
９位　風呂上がりに裸でウロウロする
１０位　若いころは細かったのになぜか今は太っている

これだけでは，父の日を前に寂しい気がしますので「息子が父を見直したあるある」も紹介しておきます。

○　体調不良で会社を休んだことが一度もない
○　夜遅くに帰って来ても，翌朝起きるとすでに出勤している
○　雑誌についていた付録やプラモデルを簡単に作ってくれた
○　ものが壊れてもだいたい直してしまう
○　人前でしっかり話ができる
○　「お前の人生だから自由にやれ」と背中を押してくれた
○　家族の不利益に立ち向かってくれた
○　仕事で忙しいのに読書量がハンパない
○　高い買い物（車など）のときに頼りになる
○　大人の遊びに詳しい，いろんな酒場を知っている

世のお父さんたちは，家族のため，家族を守るために，
歯を食いしばってがんばってくれているのです。

きれいに包装された箱

妹の子どもが５歳の誕生日を迎えた。毎年，姪の誕生日は，実家近くの居酒屋で誕生会をしている。その居酒屋は，姪が産まれるのを一番心待ちにし，残念ながらその姪をその腕に抱くことがなく逝ってしまった親父の行きつけだった居酒屋だ。

親父は，いまどきは珍しいほどの古風な男だった。無口で厳格で，特に俺にとってはこわい親父だった。幼いころ，たまの休みに連れて行ってくれたデパートの屋上で，乗り物に乗った俺や妹が「お父さん！」と手を振っても，照れくさそうに口をへの字に曲げて不細工な笑顔をつくるような愛情表現の苦手な親父だった。

妹が医者からおめでたを告げられた翌日，酒の飲み過ぎで体を壊していた親父は，５年間断っていた酒を飲むために，行きつけだった居酒屋に行った。そこで酔っぱらって気分よくなった親父は，帰り道，家まであと１００メートルというところで事故に遭い，病院に運ばれたがそのまま他界した。道路に横たわった親父は，フリルのついた「おくるみ」が入ったきれいに包装された箱を大事そうに抱えていた。

親父の葬儀のとき，居酒屋の大将が弔問してくれた。その数日後，お礼がてら初めてその居酒屋に行った。大将は，俺たちの知らない親父の一面をよく知ってくれていた。意外だったが，俺のことも自慢げによく話していたとのことだった。何よりも印象に残ったのは，妹の体のことだった。

妹は卵管に問題があり，医者からは妊娠は難しいと宣告された。それを知った親父は，俺たちの前では，「まぁ子どもを産むことだけが人生じゃない。旦那と２人で幸せに生きていくっていうのも一つの人生だ」とぶっきらぼうに言っていた。しかし，大将の前では違っていたという。大将の制止も聞かず酒をあおり，「あの子が何をしたって言うんだ！　俺の娘には親になる資格がないっていうのか！」とひどい荒れようだったというのだ。その後，長い不妊治療の末，妹がようやく妊娠できたと知った父は，俺たちの前では「よかったな」と口をへの字にした不細工な笑顔で言っただけだった。

最期の夜。親父はすこぶるご機嫌だったらしい。１５分に一度はおくるみの入った箱を目の前に出し，「こいつでくるんだ孫をもう少しで抱っこしてやれるんだ」と繰り返し言っては目じりを下げ，酒を飲んでいたようだ。ふらつきながら店を出る親父を大将が心配すると「大丈夫だ！　俺はもうすぐおじいちゃんになるんだから」と理由ともつかないことを言っていたらしい。

俺は久しぶりに人前で泣いた。「男は人前で涙を見せるもんじゃない」と言う親父の教えを守っていたわけではないのだが，大将の話を聞いて久しぶりに人前で泣いた。親父は本当に不器用だった。照れ屋だった。

俺も来月，ようやく親になる。俺も親父のように愛情をたっぷりとそそげる父親になりたい。

「ほっこりストーリーズ」より

我が子は男２人です。私には甥っ子もいますが，姪っ子が３人います。
娘のいない伯父ちゃんと姪っ子たちは，小さいころから仲良しです。
孫はまだいませんが長男が結婚をし，待望の「娘」ができました。
長男の夫婦は東京に住んでいますので，ほとんど会えませんが，
たまに嫁に会えるときには，ちょっとだけオシャレをします。